

青年部会 令和6年度 総会

令和6年5月18日(土)

青年部会だより

令和6年5月18日、周南市平和通の飲食店を会場に、令和6年度山口県産業廃棄物協会青年部会総会が開催されました。総会に先立ち、加藤部会長から「本県協会青年部会は特色のある取組を実施しているが、令和6年度も再編整備する委員会を中心として、引き続き、積極的に事業を展開していきたい。」と挨拶した後、早速議事に入りました。

市川幹事長から議案第1号の規約改正について説明があり、主な改正点は幹事長を統括幹事に、監査を監査役にするなど、名称変更についてでした。

次の議案第2号及び第3号「令和5年度事業報告及び収支決算報告」では、新たな取組として開催したセミナーや山口大学との合同研修会、産青会の活動状況、中国ブロック各県青年部会との交流事業、全産連青年部協議会活動への積極的な参加など、青年部会の県内外における活発な活動が報告されました。

引き続き、議案第4号及び第5号「令和5年度の事業計画と予算案」では、委員会の事業、中国ブロック青年部の事業、松山市で開催予定のコンファレンス等に関し、スケジュール等の説明が行われ、令和6年度一年間の活動方針(案)が示されました。

最後に議案第6号では、会員名簿と委員会編成について説明があり、会員の役職が示されました。その中で、今年度、全産連青年部協議会の会長に就任予定の上村誠紀氏は、相談役から顧問に就任しました。

また、梁川徳彦氏は、令和5年度末をもって卒会となったとの報告があり、出席者からは感謝と慰労の盛大な拍手が送られました。なお、産青会(青年部会親睦ゴルフコンペ)には、引き続き参加することでした。

各議案に対して、意見や質疑が活発に行われ、いずれの議案も拍手多数により可決成立に至り、盛会のうちに総会は終了しました。



総会出席者



議長役の加藤会長(左)と
議案説明の市川幹事長(右手前)

総会終了後、会場は直ちに懇親会場に変わり、青年部会の若さ溢れる活発な意見交換、情報共有の場となりました。青年部会や仕事のことは勿論、私的なことに関しても話が盛り上がり、有意義な時間を過ごすことができました。